

4.4. オープンキャンパス

【概要】

オープンキャンパスは、高等学校生徒および本学近隣住民の方々に、ソフトウェア情報学部の教育・研究内容について理解を広め、本学への関心を高めてもらうことを目的としている。特に、大学祭時の集客力を生かし、来場者に本学の理解を深めていただくだけでなく、在学生には、本学の学生としての自覚を持つと共に、教える立場に立つことによる教育的効果もねらっている。

【開催日程】

- 平成 23 年 10 月 29 日（土）～30 日（日） 大学祭と共同開催
- 1. 研究内容発表 両日（12:00 ～ 14:00）学部 A 棟 2F 廊下
 - 2. 入試相談会 両日（12:30 ～ 15:00）ソフトウェア情報学部 A 棟 3 階，談話室
 - 3. 体験学習 30 日（一回目 12:00 ～ 13:00, 2 回目 14:00 ～ 15:00）

【広報チャンネル】

- ・ポスター（350 枚程度県内外の高校に送付）
- ・ローカルメディア
- ・雑誌掲載
- ・ホームページ（体験学習のオンライン登録有）

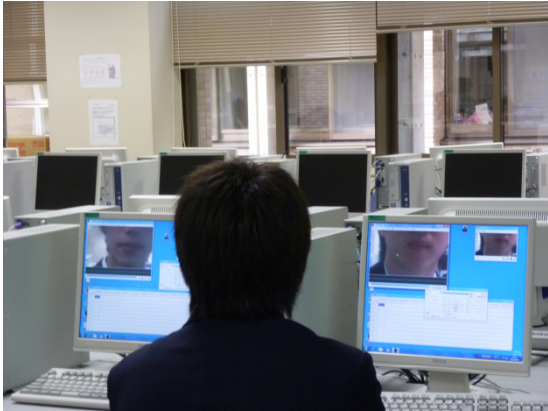
【開催内容】

- (1) 研究内容発表
- ソフトウェア情報学部で行われている研究内容について理解を広めるため，ソフトウェア情報学部 A 棟 2 階の廊下で，講座ごとのポスターや PowerPoint を用いた研究内容紹介を行った。各講座とも学生を配置し，訪問者に対してパネルセッション形式で説明する方法を採用した。また，PBL の成果発表会も同時に行った。
- (2) 体験学習
- ソフトウェア情報学部における教育について理解を広めるため，事前登録（含むオンライン登録）と当日受付で集まった参加者に対し，体験学習の場を設けた。体験学習内容を表 2 に示す。

表 2 体験学習内容

日付	コース名	研究室	タイトル	場所
30 日	情報	I S 研	キミにもできる！IT を活用した面白コンテンツ制作	システム演習室 1
	メディア	伊藤研	映像制作，音声合成のできるソフトウェアと入力機器を用いて自分自身のオリジナル PV を作成。	システム演習室 2

【オープンキャンパス風景】



【まとめ】

研究内容発表では、幅広い年齢層の来客があり、ソフトウェア情報学部への広報ができたと考えられる。特に、学生が自ら行っている研究内容を分かりやすく説明しているため、今後、大学進学を目指す高校生等の若い世代にソフトウェア情報学部に対する興味を持たせることができていると考えられる。体験学習の参加者については、高校1年生と2年生の合計が3年生よりも多くなっており、早い時期から大学について興味を持つようになってきていると予想される。